

Press Release

Schaeffler at Hannover Messe 2022, hall 6, booth C48

## センサー内蔵精密波動歯車装置－ロボット市場への大いなる可能性

YOKOHAMA, 2022-04-06.

- トルクセンサー技術を統合－追加設置スペースが不要に
- システム全体の剛性はセンサーシステムの影響を受けず
- 6軸力覚センサーへの安価な代替

Schweinfurt | 2022年04月06日 | シェフラーの精密波動歯車装置 RT シリーズは、厳格な要求に応えるために、特に高レベルトルクを特徴とするダイナミックアプリケーション用の開発が進められてきました。そして、精密波動歯車装置に、設置スペース拡大の必要性やそれに伴うメカニカルシステム全体の剛性ロスを生じることなく、高精密トルク信号を送信できる完全統合型トルクセンサーシステムをオプションとして追加することが可能になりました。これまで大容量アプリケーションにふさわしい耐久性を持つセンサーソリューションはなく、今回のシェフラーのセンサー内蔵の精密波動装置がその需要に応えることとなります。他の市販のソリューションとは異なり、センサー内蔵波動歯車装置のトルクセンサー構造は、薄層技術により永久的にフレックススプラインに活用されます。センサーシステムは安全機能をサポートするだけでなく、精密で高感度の位置制御とプロセス制御を実現します。更に、トルク信号は、高度なダイナミックモーションプロファイルへの過渡応答時間の短縮を目的とした能動制振システムの開発にも利用することができます。

\*\*\*

シェフラーグループ - We pioneer motion シェフラーグループは、75年以上にわたり、モーション・テクノロジーの分野で画期的な発明と開発を進めてきました。電動モビリティ、CO<sub>2</sub>効率の高い駆動、シャーシソリューション、インダストリー4.0、デジタル化、再生可能エネルギーに関する分野で、革新的な技術、製品、サービスを提供するシェフラーグループはライフサイクル全体にわたり、モーションをより効率的でインテリジェントで持続可能なものにするための信頼できるパートナーです。モーション・テクノロジー企業である当社は、高精度な駆動トレインとシャーシアプリケーション用のコンポーネントとシステム、および多くの産業機械用の転がり軸受や滑り軸受のソリューションを製造しています。2022年には、シェフラーグループは158億ユーロの売上を上げました。約84,000人の従業員を抱えるこの企業は、世界最大の同族企業の1つです。2022年には1,250件以上の特許出願があり、シェフラーはドイツのDPMA（ドイツ特許庁）によれば、最も革新的な企業の4番目に位置しています。

統合型トルクセンサーシステムを装備したシェフラーの新たな精密波動歯車装置

[Download](#)

統合型トルクセンサーシステムを装備したシェフラーの新たな精密波動歯車装置

[Download](#)

連絡先:

シェフラー・ジャパン 広報部  
ジュディアン・ゴ  
TEL +81 45 287-9151  
E-Mail: [pr-japan@schaeffler.com](mailto:pr-japan@schaeffler.com)